



平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月11日

上場会社名 ICDAホールディングス株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 3184 URL http://www.icda.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)向井 弘光
 問合せ先責任者 (役職名)取締役管理部長 (氏名)黒田 悟郎 (TEL) (059)381-5540
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	11,297	3.5	249	△13.1	239	△11.4	157	△7.1
28年3月期第2四半期	10,911	△3.1	286	90.8	269	73.9	169	87.6

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 154百万円(△7.9%) 28年3月期第2四半期 168百万円(62.0%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
29年3月期第2四半期	75	10	—	—
28年3月期第2四半期	80	82	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	15,031	27.4	4,244	27.4	—	—
28年3月期	14,741	27.6	4,194	27.6	—	—

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 4,117百万円 28年3月期 4,071百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
28年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00	0.00
29年3月期	—	0.00	—	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	24,100	2.9	670	15.4	620	14.1	422	27.4	201	29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年3月期2Q	2,100,000株	28年3月期	2,100,000株
29年3月期2Q	64株	28年3月期	64株
29年3月期2Q	2,099,936株	28年3月期2Q	2,099,936株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づくレビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の条件に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

・当社は、平成28年12月9日に機関投資家及びアナリスト向けの四半期決算説明会を開催する予定であります。なお、当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定であります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(2) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による消費税増税延期の決定や経済政策等により回復基調が見られるものの、中国経済の失速や、イギリスのEU離脱問題等の海外経済の影響により、不安定な為替・株式市場等による国内経済への影響が懸念されるなど景気の先行きは不透明な状況が続いております。また、個人消費を取り巻く環境も一部で回復基調が見られるものの、依然として厳しい状況が続いております。

自動車販売業界においては、登録車の販売台数は堅調に推移しておりますが、軽自動車は燃費データ不正問題の発生により販売台数が減少し、新車販売全体としては厳しい状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、既存ユーザーに対する活動を強化し、提案型の営業活動をすることで、「顧客の守りきり」を徹底いたしました。この結果、売上高は112億97百万円(前年同期比3.5%増)、営業利益は2億49百万円(前年同期比13.1%減)、経常利益は2億39百万円(前年同期比11.4%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億57百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

セグメント毎の状況は以下の通りであります。

① 自動車販売関連事業

当セグメントにおきましては、新車販売では、前期における軽自動車税増税の影響による販売台数の落ち込みは回復いたしました。輸入車の不正問題による販売台数の回復が遅れており、新車販売台数は前年同期比5.4%増の2,234台となりました。中古車販売では、軽自動車の燃費データ不正問題等の影響は少なく、中古車販売台数は前年同期比0.7%増の4,418台となりました。これらの結果、売上高は109億79百万円(前年同期比3.5%増)、セグメント利益(営業利益)は3億43百万円(前年同期比8.0%減)となりました。

② 自動車リサイクル事業

当セグメントにおきましては、鉄・アルミ等の資源価格相場の回復が見られないため、リユースパーツ販売を強化いたしました。生産台数(再資源化処理)は前年同期比14.6%増の3,825台となり、使用済自動車の入庫が前年同期比3.5%増の3,290台となりました。これらの結果、売上高は3億17百万円(前年同期比4.9%増)、セグメント利益(営業利益)は28百万円(前年同期比14.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況の分析

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より2億89百万円増加し、150億31百万円となりました。これは主に、現金及び預金の減少1億43百万円、有形固定資産の増加3億23百万円等によるものであります。

(負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末より2億39百万円増加し、107億86百万円となりました。これは主に、借入金の増加38百万円、買掛金の増加29百万円等によるものであります。

(純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末より49百万円増加し、42億44百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1億57百万円、配当金の支払1億4百万円による利益剰余金の増加等によるものであります。

② キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は5億91百万円(前年同期比0.2%減)となりました。当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は8億45百万円(前年同期は3百万円の支出)となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益が2億39百万円、減価償却費3億7百万円、たな卸資産の減少額2億62百万円、前受金の増加額1億41百万円等による資金の増加と、法人税等の支払額1億13百万円等による資金の減少によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果支出した資金は9億19百万円(前年同期比33.3%増)となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出8億54百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果支出した資金は68百万円(前年同期51.2%減)となりました。これは主に短期借入金の増加額5億円による資金の増加と、長期借入金の返済による支出4億61百万円、配当金の支払額1億4百万円等による資金の減少によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、概ね計画通り推移していることから、平成28年5月13日公表の連結業績予想から修正は行っておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益及びセグメント情報に与える影響は軽微であります。

(2) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	814,716	671,712
受取手形及び売掛金	290,779	317,344
商品及び製品	2,634,335	2,643,391
仕掛品	4,565	2,319
原材料及び貯蔵品	32,459	19,957
その他	214,975	238,263
貸倒引当金	△869	△178
流動資産合計	3,990,961	3,892,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,057,013	3,001,655
土地	5,791,627	5,897,824
その他（純額）	1,003,411	1,276,092
有形固定資産合計	9,852,052	10,175,572
無形固定資産	63,006	60,127
投資その他の資産	835,763	903,038
固定資産合計	10,750,823	11,138,738
資産合計	14,741,784	15,031,550

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,866,890	1,896,832
短期借入金	4,273,982	4,773,982
未払法人税等	124,688	104,087
賞与引当金	145,794	151,592
その他	1,132,673	1,297,717
流動負債合計	7,544,029	8,224,211
固定負債		
長期借入金	2,056,384	1,594,393
役員退職慰労引当金	272,097	267,888
退職給付に係る負債	618,479	643,295
その他	55,844	56,892
固定負債合計	3,002,805	2,562,469
負債合計	10,546,834	10,786,681
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,078	1,161,078
資本剰余金	1,148,992	1,148,992
利益剰余金	1,799,609	1,852,322
自己株式	△107	△107
株主資本合計	4,109,572	4,162,285
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,156	△5,116
退職給付に係る調整累計額	△41,425	△39,379
その他の包括利益累計額合計	△38,268	△44,496
非支配株主持分	123,646	127,079
純資産合計	4,194,950	4,244,868
負債純資産合計	14,741,784	15,031,550

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	10,911,067	11,297,198
売上原価	8,805,431	9,255,073
売上総利益	2,105,635	2,042,124
販売費及び一般管理費	1,818,753	1,792,962
営業利益	286,882	249,162
営業外収益		
受取賃貸料	6,500	5,809
受取保険金	8,861	5,803
その他	6,020	11,978
営業外収益合計	21,381	23,591
営業外費用		
支払利息	32,672	27,123
その他	5,884	6,578
営業外費用合計	38,557	33,702
経常利益	269,706	239,051
税金等調整前四半期純利益	269,706	239,051
法人税、住民税及び事業税	93,110	88,308
法人税等調整額	3,043	△10,403
法人税等合計	96,153	77,905
四半期純利益	173,553	161,145
非支配株主に帰属する四半期純利益	3,831	3,435
親会社株主に帰属する四半期純利益	169,721	157,709

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	173,553	161,145
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,075	△8,272
退職給付に係る調整額	△243	2,042
その他の包括利益合計	△5,318	△6,230
四半期包括利益	168,234	154,914
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	164,391	151,481
非支配株主に係る四半期包括利益	3,843	3,432

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	269,706	239,051
減価償却費	312,725	307,475
賞与引当金の増減額(△は減少)	363	5,798
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,975	△4,208
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	21,583	27,742
受取利息及び受取配当金	△2,861	△3,401
支払利息	32,672	27,123
売上債権の増減額(△は増加)	47,601	△26,565
たな卸資産の増減額(△は増加)	123,301	262,385
仕入債務の増減額(△は減少)	△629,585	29,941
前受金の増減額(△は減少)	102,970	141,659
その他	△100,510	△23,515
小計	184,944	983,487
利息及び配当金の受取額	2,861	3,401
利息の支払額	△32,243	△27,333
法人税等の支払額	△159,008	△113,986
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,445	845,569
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△20,000	△20,000
定期預金の払戻による収入	20,000	20,000
有形固定資産の取得による支出	△693,682	△854,531
投資有価証券の取得による支出	△2,487	△23,559
その他	6,026	△41,764
投資活動によるキャッシュ・フロー	△690,143	△919,855
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	400,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△429,141	△461,991
配当金の支払額	△104,691	△104,877
非支配株主への配当金の支払額	△5,690	—
その他	△1,212	△1,849
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,735	△68,717
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△834,323	△143,003
現金及び現金同等物の期首残高	1,427,190	734,701
現金及び現金同等物の四半期末残高	592,866	591,698

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,608,605	302,461	10,911,067	—	10,911,067
セグメント間の内部 売上高又は振替高	16,406	15,051	31,457	△31,457	—
計	10,625,011	317,512	10,942,524	△31,457	10,911,067
セグメント利益	373,796	33,221	407,018	△120,136	286,882

(注) 1. セグメント利益の調整額△120,136千円には、セグメント間取引消去△1,500千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△118,635千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期 連結損益計算書 計上額(注) 2
	自動車販売 関連事業	自動車 リサイクル事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	10,979,872	317,326	11,297,198	—	11,297,198
セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,142	15,466	23,608	△23,608	—
計	10,988,014	332,793	11,320,807	△23,608	11,297,198
セグメント利益	343,711	28,497	372,209	△123,047	249,162

(注) 1. セグメント利益の調整額△123,047千円には、セグメント間取引消去406千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△123,454千円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない純粋持株会社である当社の子会社統括事業に係る費用であります。

2. セグメント利益は、四半期連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。